

青森市スマートシティビジョン 概要版

01 趣旨／背景

人口減少により地域経済の規模縮小など様々な課題が懸念されている中で、デジタル技術の進展は、地域課題の解決のための新たな可能性を生み出しています。

「青森市スマートシティビジョン」は、本市のデジタル技術を活用したまちづくり（以下「スマートシティ」）に関する将来像等を、市民・企業・団体などのステークホルダーと共有することで、「スマートシティ青森モデル」を構築し、市民力・民間力による「DX先進都市 青森市」の実現を目指していくため、策定するものです。

02 位置づけ

「青森市スマートシティビジョン」は、青森市総合計画基本構想の基本視点である「ICTを活用し、あらゆる人に開かれたスマートオープンシティ」の方向性を示すものであるとともに、「DX先進都市 青森市」の実現に向けた、本市のスマートシティの推進に関する分野横断の指針として位置づけられるものです。

国の動向

デジタル社会形成基本法

科学技術・イノベーション基本計画

デジタル田舎都市国家構想総合戦略

府省庁スマートシティ関連政策

⋮

青森市総合計画基本構想

前期基本計画（2024～2028）

後期基本計画（2029～2033）

経済・産業

観光・交流

子育て・教育

文化・スポーツ

健康・福祉・医療

平和・多様性

防災・安全

まちづくり

地域交通

インフラ・雪対策

生活・環境

行財政運営

青森市スマートシティビジョン

青森市総合計画基本構想の目標年次を基本としつつ、必要に応じて適宜見直し

03 コンセプト

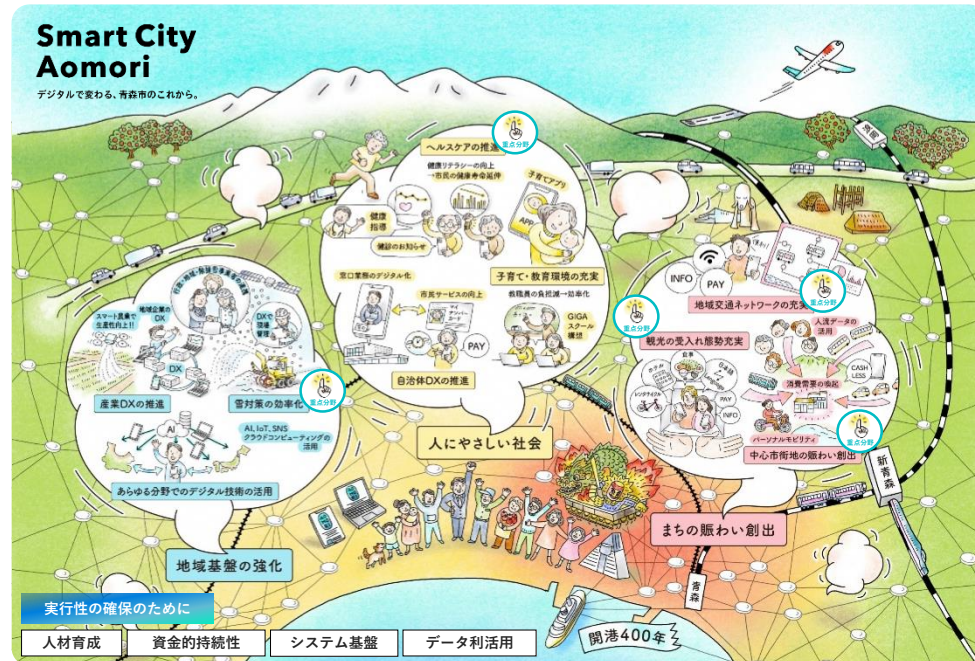
この街のデジタルは、温かい。～温もりのあるまちづくりを、デジタルの力で。～

04 基本理念



04 将来像

※基本理念・将来像は、市民ニーズを反映して設定しています。



05 推進体制・ロードマップ^o

